

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期安中市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

群馬県安中市

3 地域再生計画の区域

群馬県安中市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は平成12年の64,893人をピークに減少しており、令和2年には54,907人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、令和32年には総人口が34,680人となる見込みである。

人口の推移を年齢3区分別の構成比で見ると、年少人口（0～14歳）は昭和60年に20.7%であったのに比べ、令和2年には10.1%と減少する一方、老年人口（65歳以上）は昭和60年の13.5%から令和2年には36.2%と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も平成2年の66.6%をピークに減少傾向にあり、令和2年には53.7%となっている。

自然動態をみると、少子高齢化の影響を反映して死亡数が出生数を上回り、その差は拡大傾向にあり、令和4年では720人の自然減（出生数224人、死亡数944人）となっている。なお、本市の合計特殊出生率は、国や群馬県の平均と比べて低く推移し、令和4年は1.09にとどまっている。

社会動態をみると、令和4年には転入者（1,451人）が転出者（1,387人）を上回る社会増（64人）であったものの、それ以前は社会減に歯止めをかけられない状況であった。このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）や、転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴

う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、市民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り、活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 結婚・出産・子育てしやすいあんなかをつくる
- ・基本目標 2 誰もが暮らしやすい未来に向けたあんなかをつくる
- ・基本目標 3 知って、行きたくなり、住んでみたくなるあんなかをつくる
- ・基本目標 4 雇用の場を生み出し働きやすいあんなかをつくる
- ・基本目標 5 新たな技術で持続可能なあんなかをつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2027年度)	達成に寄与する 地方版総合 戦略の基本目標
ア	婚姻件数	120件	150件	基本目標 1
	子育てサポーター登録者数	52人	72人	
	ファミリー・サポート・センター事業の提供会員数（両方会員を含む）	93人	100人	
	女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業数（安中市を本社の所在地とする企業）	3社	5社	
	学校評価の平均点	2.6	2.8	

	教員アンケートのうち「 I C T活用に関する技能 」及び「I C Tに係る指導 」に関する質問	A : 良くでき る・B : でき る 71.6%	85.0%	
	松井田学校給食センター での食物アレルギー対応 レベル	レベル1	レベル4	
	プロスポーツアカデミー 実施回数	1回	4回（累計）	
	子どもの夢応援事業実施 回数	1回	4回（累計）	
イ	あんなか景観まちづくり 賞受賞件数	0件	17件（累計）	基本目標2
	スポーツ事業への参加者 数	2,163人	9,500人	
	市道改良率	29.10%（約4 74.5km）	29.45%（約48 0.2km）	
	防災士資格取得者数	29人	60人	
	再生利用率（ごみのリサ イクル率）	10.05%	15.11%	
	空き家の除却戸数	50戸	280戸（累計 ）	
	汚水処理人口普及率	63.5%	71.6%	
	N P O ・ ボランティア登 録団体数	N P O 法人： 18団体 ボランティア 団体：85団体	N P O 法人： 22団体 ボランティア 団体：93団体	
	シルバー人材センター会 員数	407人	500人	

	審議会等委員の女性比率	32.6%	40.0%	
	ふれあい・いきいきサロンの実施か所数	57か所	60か所	
	老人クラブ会員数	3,475人	4,000件	
	障害者相談支援の利用件数	3,601件	3,961件	
	公立碓氷病院医師数	17.4人	20人	
	乗合バス・乗合タクシー利用者数	44,097人	47,000人	
ウ	市内観光地における観光客数	987,351人	1,500,000人	基本目標 3
	着地型観光ツアー体験者数	1,295人	2,000人	
	まちづくり人材バンク登録者数	33人	40人	
	ふるさと納税金額	224,788 千円	700,000千円	
	人口の社会増加数（「転入者数」－「転出者数」）	64人	130人	
	マイホーム取得支援金交付件数 （ ）内は、市外からの転入者	187人 (85人)	200人 (100人)	
	空き家バンクの契約件数	22件	200件（累計）	
エ	市内事業所数	2,289 事業所	2,300事業所	基本目標 4
	従業員数	23,672人	24,300人	
	障害者就労支援施設から一般就労へ移行した人数	5 人	12人	
	企業誘致件数	0 件	4 件(累計)	

	高校新規卒業者の就職内 定率（市内の高校から市 内の企業）	100%	100%	
	起業・創業相談者数	19人	25人	
	ぐんま技術革新チャレン ジ補助金件数	3 件	10件（累計）	
	認定農業者数	72人	96人	
	認定新規就農者数	9 人	20人（累計）	
	6 次産業化支援件数	2 件	5 件（累計）	
オ	電子申請関連（オンライ ンで可能な行政手続件数 ）	53件	150件	基本目標 5
	オープンデータ登録件数	11件	30件	
	電子地域通貨決済額	0（未導入）	180,000千円	
	R P A利用事業数	7 件	12件	
	A I－O C R利用事業	20件	30件	
	経常収支比率	92.5%	88.0%以下	
	企業版ふるさと納税金額	5,300千円	8,000千円	

5 地域再生を図るために行う事業

5－1 全体の概要

5－2 のとおり。

5－2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期安中市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 結婚・出産・子育てしやすいあんなかをつくる事業

イ 誰もが暮らしやすい未来に向けたあんなかをつくる事業

ウ 知って、行きたくなり、住んでみたくなるあんなかをつくる事業

エ 雇用の場を生み出し働きやすいあんなかをつくる事業

オ 新たな技術で持続可能なあんなかをつくる事業

② 事業の内容

ア 結婚・出産・子育てしやすいあんなかをつくる事業

結婚・出産・子育ての支援のほか、仕事と子育てが両立できる環境づくり、
特色ある学校教育の推進、学校外での学びの機会を創出する事業

[具体的な事業]

- ・結婚支援事業
- ・保育士確保対策事業
- ・副食費無償化事業
- ・妊婦生活相談事業
- ・子育て支援センター事業
- ・高校生世代まで医療費無料化拡大事業
- ・学童保育事業
- ・男女共同参画推進事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・GIGAスクール推進事業
- ・校務支援システム再構築事業
- ・英語教育指導事業
- ・松井田学校給食センター食物アレルギー対応食提供事業
- ・安中プロスポーツアカデミー事業
- ・子どもの夢応援事業 等

イ 誰もが暮らしやすい未来に向けたあんなかをつくる事業

地域の特性を活かした個性あふれる地域づくりのほか、市民の暮らしを守る
住環境の整備、市民参加の強化、誰もが暮らしやすい福祉・医療の充実、
誰もが利用しやすい公共交通の充実を図る事業

[具体的な事業]

- ・都市計画マスタープラン策定事業
- ・安政遠足事業
- ・新駅周辺まちづくり検討事業
- ・幹線道路維持整備事業
- ・空家対策推進事業
- ・防災対策事業
- ・流域関連公共下水道整備事業
- ・市民活動団体等支援事業
- ・シルバー人材センター補助事業
- ・A I を活用した介護予防把握事業
- ・医療器械器具等整備事業
- ・公共交通の市内全域への展開事業
- ・地域公共交通計画策定事業
- ・「新たな移動手段」導入事業 等

ウ 知って、行きたくなり、住んでみたくなるあんなかをつくる事業

地域資源を活かした観光振興のほか、関係人口の創出・拡大、安中市への移住・定住支援を図る事業

[具体的な事業]

- ・道の駅整備事業
- ・富岡市・安中市・軽井沢町観光連携協議会
- ・碓氷峠の森公園整備事業
- ・歴史の道中山道碓氷峠越整備事業
- ・関係人口創出・拡大支援事業
- ・ふるさと納税促進事業
- ・移住支援金事業
- ・移住定住促進住宅取得支援事業（マイホーム取得支援金）
- ・地域おこし協力隊事業
- ・移住定住促進事業 等

エ 雇用の場を生み出し働きやすいあんなかをつくる事業

市内企業への支援や企業誘致の推進のほか、創業や経営改革に対する支援、農業の成長産業化に対する支援を図る事業

[具体的な事業]

- ・ 企業誘致推進事業
- ・ 市内企業情報紹介事業
- ・ 産業団地整備推進事業
- ・ 高校生市内企業見学事業
- ・ 創業・事業承継相談事業
- ・ 店舗等改装助成事業
- ・ 創業者支援事業
- ・ ぐんま技術革新チャレンジ補助金事業
- ・ 人・農地対策事業（農業次世代人材投資資金）
- ・ 6次産業化支援事業
- ・ 小規模農村整備事業（農業生産基盤保全整備）
- ・ 地域農産物ブランド力向上事業 等

オ 新たな技術で持続可能なあんなかをつくる事業

デジタル基盤整備のほか、デジタル人材の育成・確保、未来に向けた行財政改革を推進する事業

[具体的な事業]

- ・ 電子地域通貨導入事業
- ・ 電子申請システム更新事業
- ・ D X推進外部専門人材活用事業
- ・ R P A、A I－O C R活用事業
- ・ 市政アドバイザー活用事業
- ・ 新庁舎建設事業
- ・ 企業版ふるさと納税促進事業
- ・ ネーミングライツ事業 等

※なお、詳細は安中市デジタル田園都市構想総合戦略（第3次安中市総合

計画内) のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4 の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

2, 000, 000 千円（2024 年度～2027 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C A サイクル）

成果を検証するための判断基準として、重要成果指標（K P I）に基づく数値目標を設定し、P D C A サイクルにて効果検証を行う。また、具体的な事業についても、事業の進捗状況や課題等を踏まえ、進捗状況の管理を行い、適宜見直しを行う。検討及び見直しにあたり、毎年度 7 月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本市公式 W E B サイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から 2028 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2028 年 3 月 31 日まで